

親子体験農業教室 9/2 

収穫の楽しさと喜びを知る



1

旬の果物の収穫を通して農業への理解を深めてもらおうと「親子体験農業教室」が名古屋・十余三地先の畑で開催されました。参加者は、講師を務める地元の農家から梨の種類や摘み取り方の解説を受けた後、収穫を体験。親子で協力しながら、食べ頃かどうか果実の色を見極めて摘み取りました。たくさんの梨を収穫した親子は「大きいのが取れて満足」と喜びの笑顔を見せていました。

1講師が摘み取り方を実演2親子で協力しながら3おいしそうな梨が取れたよ4たくさんの果実が実る



2



3



4

寄席さんりづか亭 9/6 

元気な笑い声が会場にあふれる

笑いで元気になってもらおうと「寄席さんりづか亭」が三里塚コミュニティセンターで開催されました。毎年恒例となったこの催しで今回披露されたのは、2人の落語家による「粗忽長屋」「鹿政談」と、1組の漫才。いずれの出演者も、成田にちなんだ話題を取り入れて観客の心を引きつけた後は、テンポの良い話術で会場を笑いの渦に包みました。



巧みな話術で笑いを誘う

御待夜祭 9/2・3 

老若男女でにぎわう

宗吾地区の秋の風物詩「御待夜祭」が宗吾霊堂で行われました。凶作と重税に苦しむ農民を救うため尽力した義民・佐倉宗吾の命日にちなんで行われるこの祭り。宗吾霊堂周辺では威勢の良い掛け声に合わせて屋台が曳き廻されたほか、お囃子の音色に合わせた軽快な踊りが披露されました。また、境内には多くの模擬店が立ち並び、家族連れなど大勢の人でにぎわいました。



模擬店がずらりと連なる

成田市とつながろう

市では、イベント情報や緊急情報など、皆さんの役に立つさまざまな情報をSNSで配信しています。



成田市LINE



成田市広報課Facebook



成田市広報課Instagram
#なりたさんぽ

成田地区敬老会 9/10

いつまでも健康で生き生きと



1

成田地区の高齢者の健康と長寿を祝って「成田地区敬老会」が国際文化会館で開催され、約500人が参加しました。式典後のお楽しみプログラムでは、幸町の女人講の皆さんや音楽サークルが出演したほか、美郷台小学校と成田小学校の子どもたちが合唱などを披露。母校の校歌が披露されると、来場者は昔の思い出を懐かしんでいる様子で、楽しげに口ずさんでいました。

1 地元の小学生によるハンドベルの演奏 2 優雅な音楽で祝う 3 伝統の踊りも 4 大勢の参加者が集まる



2



3



4

紺綬褒章伝達式 8/28

子どもたちのために絵画を寄付

公益のために私財を一定額以上寄付した人に授与される国の紺綬褒章。大栄みらい学園の開校にあたって同校に絵画「土の詩」を寄付した長谷川金一さんが紺綬褒章を受章しました。長谷川さんは「教育に役立つよう、たくさん子どもたちに絵画を鑑賞してもらいたい」と話していました。



章記を手に

シェイクアウト訓練 9/1

いざという時のために

地震が発生した時に、とっさに自分の身を守れるよう「シェイクアウト訓練（一斉地震防災訓練）」が市内各所で行われ、約2万人が参加しました。シェイクアウト訓練は、3つの安全行動である「まず低く」「頭を守り」「動かない」を1分間行うというもの。中台第二保育園では、先生からの号令を合図に、園児たちが一斉に机の下へ潜り、真剣な表情で訓練に臨んでいました。



机の下で頭を守り動かない

※マークが付いたイベントは、Facebookでも配信しています。